

橘町の見どころ

まちの歴史シリーズ ⑦

橘町HP

<https://tachibana-net.jp>

歴史・史跡 クリック

発行：橘町まちづくり推進協議会
ふるさと部会
発行日：令和5年1月1日
責任者：前田 信俊
事務局：橘公民館 22-3884

今月号の案内者は
片白区長 諸岡 武彦さん



クイズ

武士はいつ始まった？

へいあんじだいながしまのしょう やくしよ
平安時代長島庄の役所跡

ながしましょうまんどころ

長島庄政所跡と

しょう まえいせき

庄の前遺跡(片白)

●明けておめでとうございます！

今年の大河ドラマは徳川家康（主演松本潤）バ
ッテンが、来年は紫式部が主人公らしかね。

（新年早々、来年の話で恐縮ですが）。

●で、式部さんと何か関係あるの？

式部（主演吉高由里子さん）は平安時代★①の人。
今回紹介する場所も、この時代のもんたい。

●「長島庄★②政所」と「庄の前」は何？

・「庄政所」とは荘園を管理する役所の事。
・「庄の前」は、早よ～言うギ、役場前ってい
う意味タイ。2つの場所★③は、裏バ見て。

●庄園★④て何？

一言では説明できん。こいも、裏バ見て。

●橘にも荘園があったと？

長島庄というのがあったらしか。

●長島庄の長島て、永島のこと？

はっきり言うて、ようわかっとらん。杵島山
が、長か島ンごと見えたとかもね。

●長島庄政所跡と庄の前遺跡の内容は？

詳しく★⑤はたっばくんに聞いてくんしゃい。

庄の前遺跡の場所
長島庄政所跡

下地図21番
1130番



★印番号の解説

まだ来年の話ですけど、お
世話になります。大河ドラ
マを楽しむためにも、この
時代の橘のことを知ってい
れば面白いかも。ちょっと
つきあってくださいな。

★①平安時代とは

794（なくよウグイス平安京）～1185（い
いハコ作ろう鎌倉幕府）と覚えましてね。約400
年も続いたのが平安時代。

奈良の律令国家から鎌倉の武家政権へ移る間
ですね。私が活躍したのは、西暦1000年頃なの。

★②長島庄とは



もうお忘れ？ 玉江遺跡の所
で紹介したわ。杵島郡（武雄
市）にあった荘園の名前な
の。大町・北方・武雄・朝日・
橘・東西川登を含む2番目に
大きな荘園だったそうよ。
北方の医王寺歓喜寺如来像に
1172年の年号が残っている
の。私の活躍よりだいぶ後ね。

★③2つの遺跡の場所 下図赤丸で囲んだ所

ここからはボクの出番。

ながしましょうまんどころあと
長島庄政所跡は、六角川にかかる「中橋」
の所にあつたらしいね。片白から行くと
中橋につきあたる所が政所跡だよ。



中橋を表示した欄干⇒



中橋から政所跡方面を



庄の前遺跡は中橋を渡って六角川を大日の方へ上って行く途中にあるよ（下図）。対岸には、東川のポンプ場が見えるよ。

庄の前から東川ポンプ場⇒

★④荘園とは？

一言で言うと、貴族や寺院の私有地のことを指すよ。この私有地管理のための事務所や倉庫を「荘」と呼んでいたことから、私有地を「荘」のある園として「荘園」と呼ぶようになったんだ。

クイズの答え

平安末期になると、治安が悪くなって、土地を守るために、地方の豪族などが武装していくの。これが**武士の始まり**といわれているわ。



紫式部（ネット資料）

★⑤長島庄政所跡と庄の前遺跡の内容

●長島庄政所跡（服部英雄「景観にさぐる中世」論文より）

この場所は、まだ発掘調査が行われていないので、遺跡がどんな所だったかは不明なんだ。

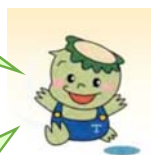
●庄の前遺跡の調査結果（武雄市教委「庄の前遺跡」1984）

ほじょうせいび 園場整備による調査で、図録版（写真記録）があるよ。掘立柱建物跡・井戸跡・溝跡・土壌などが見つかっていて、**古墳時代中頃からの遺跡**と考えられているよ。でも生活の場となった時期は鎌倉時代初め頃とされているよ。

●近隣の遺跡の紹介・・・右図参照

- ・釈迦寺遺跡では弥生～古墳時代の墓。
- ・林副遺跡では**墨書土器**（郡衙と関連ある土器）。
- ・今回の遺跡に関連して牛島・中村・渋江館跡（いずれも未調査）があります。

長島庄政所跡周辺図



この図は釈迦寺・林副・茂手遺跡の位置図を合成したものです。

今回ご紹介した遺跡は『平安時代』のものでした

時代区分	縄文時代	弥生時代	古墳時代		奈良時代		平安時代		鎌倉時代	
新・ふるさと歴史散歩 記載項目	1 万年前に 気候温暖、 島国に。土 器を作り煮 炊きや貯蔵 が可能に。	紀元前3C ～3C。水 稲栽培と弥 生土器。環 濠集落と小 国家形成。 大陸との交 流も盛ん	3C 半ば～ 700 頃。 古墳を造っ た時代。大 和を中心と する統一国 家（大和王 権）の形成	任那日本府 の滅亡と白 村江の戦い 後期は飛鳥 時代へ	律令体制。 710～ 794 国史 編纂と風土 記。武雄が 杵島の郡と して記載さ れる。	条里制が敷か れ、土地の開 墾と荘園化が 始まる。荘園 を貴族や寺社 が支配、武士 団を形成。	藤原氏の権 力増大、摂 関政治を行 う。荘園を 貴族や寺社 が支配、武 士団を形成。	宮中警備・地 方の治安に 武士登用、 支配の一手 を担う。平 治の乱で清 盛が朝廷の 実権	鎌倉幕府成 立。守護地 頭による地 方支配、橋 氏の入部	元寇襲来と 警備、恩賞 要求と幕府 の弱体化、 少弐・大友 の探題攻撃
主な市内遺 跡 赤書は橘町	市場・下貝 原・釈迦寺 遺跡等の遺 物。市内 200 力所 以上。阿含 利・椿原遺 跡（山内）	小楠・東福 寺遺跡、み やこ遺跡の 環濠。潮見 川流域・市 内100 力 所以上。東 宮橋遺跡	町内遺跡の 鏡、銅剣。 玉江遺跡 武雄平野を 取り囲む山 の周辺で 300 基以 上	玉島・潮見 古墳、おつ ぼ山神籠石 、東福寺古 墳群・矢ノ 浦・大蛇古 前方後円墳	肥前風土記 と歌垣山、 井手橋・林 副（墨書土 器） 武雄温泉 広福寺仏像	ドウザマ墓地 と石と官道 小野原遺跡 （条里制跡） 向野須恵器窯 跡（北方）郡 衙施設	長嶋庄成立 橘町条里制 庄の前遺跡 おつぼ山経 塚 武雄神社、 黒尾神社、 各地の経塚	長嶋庄は 1170 代に 蓮華王院領 佐賀県最古 の文書(実検 状) 歡喜寺業 師如來像と後 藤氏	東福寺、潮 見城跡と館 跡、潮見・ 山下・小野 原・馬場・ 立岩等の中 世遺跡 源頼朝御教 書	潮見川開削と 河童誓文石、 渋江・中村・ 中橋氏館跡 塚崎庄が長島 庄から分離